

WE-Nagano Global Conference

2025. 7. 18 fri - 19 sat

Day1: 10:30~16:30 at 長野県立美術館 本館地下1階 ホール

Day2: 10:30~15:30 at 長野県立大学 三輪キャンパス

わたしたちが創造する
「良い暮らし」「良い地域」

第2回となる Global Conference 2025 では、「良い暮らし」「良い地域」ということをテーマに、日々の生活の中で、わたしたち一人一人はどう生き、どう暮らし、どう地域の未来を創造していくかということについて考えます。海外からのゲストも含め、今年もジェンダー・国籍・世代・セクターを越えて、多分野の専門家や実務家が集い、皆さんと共につくる2日間です。

【会場】 7月18日：長野県立美術館 本館地下1階ホール（長野県長野市箱清水1-4-4）／ 7月19日：長野県立大学 三輪キャンパス（長野県長野市三輪8-49-7）＊公共交通機関をご利用ください。

【問合せ】 長野県立大学 WE-Nagano 実行委員会
we-nagano@u-nagano.ac.jp

Message

すべての「わたし」を
創造的に生きよう。

「わたし」を生きよう。

社会からの期待や理想に、自分を当てはめようとしたり、
誰かの想いを優先して、自分のことを後回しにしまったり。

自分の中の私とつながり、違いを恐れず、自分の可能性を拓くこと。
私とつながる地域、ビジネス、グローバル社会について考えること。
地球や、人間以外の生き物たちの声にも、耳を傾けてみること。

「わたし」たちの、より良い未来を創造しよう。

いつもと違う一歩を踏み出す時は、不安や恐怖があるかもしれない。
より良い社会や未来をつくっていくための、新たな一歩を踏み出す勇気や希望。
そして、不安や恐怖を超えていける仲間を得ること。

より良い社会に向けて、すべての「わたし」が創造的に生きることを
WE-Nagano は、応援します。

About



Women Entrepreneurs Nagano (WE-Nagano)

WE-Nagano は、地域に根ざしながら、グローバルな視点を持ち、
より良い社会や未来をつくっていくために議論や交流を行っていく、長野県立大学のプロジェクトです。

名称の“W”(Women)は、これまでの男性社会的なシステムとは異なる視点という意味での
女性的リーダーシップの必要性や、現代社会で未だ可能性を拓ききれていない女性という
存在への期待を表現しています。また、“E”(Entrepreneurs)には、起業家精神、
つまり、自らの可能性を信じ、新たな世界を拓いていく姿勢を、
事業を起こす人に限らずすべての人が持てるようにという願いを込めています。

10:30 Opening

- ・佐藤 慎次郎（公立大学法人長野県立大学 理事長）
- ・渡邊 さやか（長野県立大学大学院 准教授）

10:40 Opening Session

「女性が切り拓く新たなキャリアと社会」

- ・海堀 あゆみ（元なでしこジャパンゴールキーパー／WE リーグ理事）
- ・笠原 美智子（長野県立美術館 館長）
- ・平山 未夢（信越放送 アナウンサー）
- ・藤原 正賢（株式会社 BAZUKURI 代表取締役）

ジェンダーを理由として、何かを諦めたりしていないでしょうか？

このセッションでは、「女性」としてのキャリアのロールモデルが少ない分野において、ご自身がロールモデルとしてキャリアを切り拓いてきた方々をお迎えし、女性としてキャリア、そして社会を切り拓いていくということについてお話を伺います。

13:00 Keynote Speech

- ・佐藤 慎次郎（公立大学法人長野県立大学 理事長）

なぜ長野県立大学として WE-Nagano に取り組むのか？

グローバルな動向や、日本の現状をふまえ、長野県において「グローバル」「女性」という視点からアントレプレナーシップや地域イノベーションを議論することの重要性について、大企業の経営者を経験してきた視点からお話をします。

13:30 Global Session

「グローバル視点から考える女性の力と地域イノベーション」

- ・Anna Viktoria Flodh Li（駐日スウェーデン大使）
- ・Oya Koc（株式会社 Oyraa 代表取締役社長）
- ・Cathy Thompson（Artbar Tokyo CEO）
- ・Yap Mun Ching（AirAsia Foundation エグゼクティブ ディレクター）
- ・安藤 国威（公立大学法人長野県立大学 顧問）
- ・渡邊 さやか（長野県立大学大学院 准教授）

女性の力が発揮でき、イノベーションが生み出されるとは、どういうことでしょうか？アメリカでの政権交代により、「多様性、公平性、包摂性（DEI）」への反対の動きが出てきている今、長野県という地域におけるイノベーション促進のために女性の力を発揮するとはどういうことなのか。アジア・欧州・中東・米国それぞれの女性のエグゼブティブをお迎えして議論します。

15:00 Keynote Session

「長野県から考える『誰もが幸せに暮らす』地域」

- ・阿部 守一（長野県知事）
- ・石田 遼（株式会社 NEWLOCAL 代表取締役）
- ・田澤 麻里香（株式会社 KURABITO STAY 代表取締役社長）
- ・鳥居 希（株式会社バリューブックス 代表取締役）
- ・渡邊 さやか（長野県立大学大学院 准教授）

誰もが幸せに暮らす地域を、私たちは、どのように実現できるのでしょうか？

人口減少を受けて、信州未来共創戦略が 2024 年度に発表されました。避けられない人口減少の中で、私たちは何を考え、行動していけるのか。地域の中で新たな価値創造や働き方を生み出す県内経営者 3 人と、そして長野県知事をお迎えして考えます。

16:15 Closing

Speakers & Moderators



海堀 あゆみ Kaihori Ayumi

元なでしこジャパンゴールキーパー
WE リーグ理事

Opening Session

京都府出身。小学2年時からサッカーをはじめる。2011 年女子ワールドカップ（開催国：ドイツ）では、日本代表正ゴールキーパーとして6試合全てでゴールを守り続け、日本の初優勝に貢献。引退後、慶應義塾大学総合政策学部入学。WE リーグの理事、なでしこリーグ理事長。女子サッカーやスポーツの普及、発展に尽力。



笠原 美智子 Kasahara Michiko

長野県立美術館 館長

Opening Session

1957 年生まれ。長野県茅野市出身。明治学院大学社会学部卒。シカゴ・コロンビア・カレッジ修士課程修了（写真専攻）。1989 年から 2002 年まで東京都写真美術館学芸員、2002 年から 2006 年まで東京都現代美術館学芸員、2006 年から 2018 年まで東京都写真美術館事業企画課長、2018 年から 2024 年まで石橋財団アーティゾン美術館副館長。



平山 未夢 Hirayama Miyu

信越放送 アナウンサー

Opening Session

愛知県安城市出身。早稲田大学卒。2022 年 4 月信越放送入社。現在テレビで『すぐだせテレビ』『SBC スペシャル』のほか、DAZN や Lemino で配信される J リーグ公式映像初の女性実況者として、松本山雅 FC のサッカー実況を担当。



藤原 正賢 Fujiwara Masataka

株式会社 BAZUKURI 代表取締役

Opening Session

1994 年生まれ。長野県長野市出身。大学在学中に、「信州若者 1000 人会議」等の地方へ関心の高い若年層を対象としたイベントの企画・運営に携わる。現在は、おやきの魅力発信、長野県の移住総合 WEB メディア「SuuHaa」の運営など、行政や地元企業と一緒に、新たな人・情報の流れを生み出す事業を行っている。



佐藤 慎次郎 Sato Shinjiro

公立大学法人長野県立大学 理事長

Opening / Keynote Speech / Closing Session

1960 年生まれ。東京都出身。東京大学経済学部卒。米デューク大学 MBA 取得。テルモ株式会社において、経営企画室長、心臓血管カンパニープレジデントを歴任、カテーテル事業に携わる。2017 年から 2024 年まで同社代表取締役社長 CEO。グループ経営の強化に努め、同社のグローバル展開を加速させる。2024 年 10 月から現職。日本電気株式会社社外取締役。



アンナ ヴィクトリア フロード リー

Anna Viktoria Flodh Li

駐日スウェーデン大使

Global Session

1968 年生まれ。ストックホルム地方裁判所職員としてキャリアをスタートさせ、在クロアチア、イタリア、中国のスウェーデン大使館及び欧州連合スウェーデン政府代表部での勤務の後、2012 年から 2016 年まで在上海スウェーデン総領事、2016 年から 2020 年まで駐チェコ共和国スウェーデン大使、2020 年から 2024 年まで広報局長を務める。2024 年から現職。



オヤ コチュ Oya Koc

株式会社 Oyraa 代表取締役社長

Global Session

ユルドゥズ工科大学卒（電子通信工学）。東京大学修士課程修了（精密工学）。2013 年ボストン コンサルティング グループ入社。経営・戦略コンサルタントを務める。2017 年東京を拠点に通訳技術スタートアップ企業である Oyraa を設立。2022 年から株式会社バンカーズ・ホールディング 社外取締役。日経 WOMAN「ウーマン・オブ・ザ・イヤー 2025」受賞。



キャシー トンプソン Cathy Thompson

Artbar Tokyo CEO

Global Session

米国ワシントン州シアトル出身。プロジェクトマネージャー、ソフトエンジニアを経験し、2003 年来日。2016 年 Artbar Tokyo を創業。同社は個人及び企業向けのペイントとワインを掛け合わせたイベントを開催。現在、東京と横浜に常設のスタジオを複数所有。また、大阪と沖縄にフランチャイズを展開。



ヤップ ムン チン Yap Mun Ching

AirAsia 財団 エグゼクティブ ディレクター

Global Session

ロンドン・スクール・オブ・エコノミクス卒（国際関係、経済学）。ジャーナリストとしてキャリアをスタートし、マレーシア国際貿易産業大臣の特別職員を務める。AirAsia 財団ではネットゼロ環境戦略をけん引、DE&I 責任者。同財団を ASEAN のソーシャル・イノベーションの原動力となるよう成長させ、30 以上の草の根活動に資金提供するとともに、被災地の復旧・復興支援に 400 万ドル以上することに成功。



安藤 国威 Ando Kunitake

公立大学法人長野県立大学 顧問

Global Session

1942 年生まれ。愛知県出身。東京大学経済学部卒。1969 年ソニー株式会社入社。パーソナルコンピューター“VAIO”、携帯電話、デジタルカメラの開発・事業化を主導。また、現ソニー生命保険株式会社を中心となって立ち上げる。2000 年から 2005 年までソニー株式会社代表取締役社長兼 COO。2018 年から 2024 年 9 月まで公立大学法人長野県立大学理事長。



阿部 守一 Abe Shuichi

長野県知事

Keynote Session

1960 年生まれ。東京大学法学部卒。1984 年、自治省（現総務省）入省。2001 年長野県企画局長、長野県副知事。2004 年総務省過疎対策室長、2007 年横浜市副市長、2009 年内閣府行政刷新会議事務局次長を経て、2010 年 9 月に長野県知事に就任し現在 4 期目。全国知事会副会長（兼国民運動本部長）。一般社団法人全国過疎地域連盟会長。



石田 遼 Ishida Ryo

株式会社 NEWLOCAL 代表取締役

Keynote Session

1986 年生まれ。東京都出身。建築設計、経営コンサルタント、不動産 IoT スタートアップと様々な立場からまちづくりに関わる。2022 年株式会社 NEWLOCAL 創業。「地域からハッピーシナリオを共に」をミッションに日本各地で不動産開発を中心としたまちづくりを行い、人口減少社会における持続可能な地域モデルの実現を目指す。



田澤 麻里香 Tazawa Marika

株式会社 KURABITO STAY 代表取締役社長

Keynote Session

長野県小諸市出身。大手旅行会社、ワインインポーター勤務後、故郷である小諸市へ地域おこし協力隊として U ターン。（一社）こもろ観光局の立ち上げに関わる。2019 年、「観光地域づくり」による地域振興の一環として株式会社 KURABITO STAY を企業、代表取締役社長就任。2020 年世界初となる蔵人体験ができる酒蔵ホテル KURABITO STAY をオープン。受賞歴多数。



鳥居 希 Torii Nozomi

株式会社バリューブックス 代表取締役

Keynote Session

2015 年書籍の買取・販売を行うバリューブックス入社、取締役。同社にて B Corp™ の認証取得に向けて取り組む。並行して『B Corp ハンドブック よいビジネスの計測・実践・改善』を黒鳥社との共同プロジェクトによるコミュニティで翻訳、2022 年出版（バリューブックス・パブリッシング）。2024 年 B Market Builder Japan 設立・共同代表、バリューブックス代表取締役。同年バリューブックス、B Corp 認証を取得。



渡邊 さやか Watanabe Sayaka

長野県立大学大学院

ソーシャル・イノベーション研究科 准教授

Opening / Global Session / Keynote Session / Closing Session

長野県長野市出身。外資系コンサルティング会社を経て、2011 年独立。起業家として被災地での事業開発に取り組む。その他、アジア女性社会起業家ネットワークを構築、国内外で多くの女性起業支援プロジェクト等をけん引。国内外での社会的事業立ち上げや経営に携わる。2022 年から長野県立大学院で教員を務める。

Day2: 2025. 7. 19 sat

長野県立大学 三輪キャンパス

Speakers & Moderators

10:30 Opening

・渡邊 さやか（長野県立大学大学院 准教授）

10:45 Youth Session

「10-20代が考える『暮らしたい地域・社会』とは」

- ・中島 幸乃（NPO 法人東京レインボープライド Youth Project 代表／慶応義塾大学環境情報学部4年）
- ・宮澤 栞（長野市立長野高等学校 3年）
- ・八田 登生（プロスノーボーダー／長野県立大学 GM 学部4年）
- ・金田一 真澄（長野県立大学 学長）
- ・保坂 海（長野県立大学 GM 学部4年）

10-20代が考える「暮らしやすい地域」を、世代を越えて創造するためには何ができるでしょうか？ プロスノーボーダー、LGBTQ＋当事者、地域で活動する学生など10-20代の立場から、暮らしやすい地域について議論し、未来に向けて世代を越えて考えたい課題や希望について、議論します。誰もが暮らしやすい地域を実現していくために、10-20代の視点を出発点として、世代を越えて私たちには何ができるのかともに考える時間にしていきます。

13:00 Lunch Time Session

「『わたしを生きる』とは」

- ・やなせ なな（シンガーソングライター／教恩寺 住職）
- ・神戸 和佳子（長野県立大学大学院 准教授）

「すべての“わたし”を創造的に生きよう」……でも、どうやって？ 僧侶であり、シンガーソングライターでもある、やなせななさん。ことばと音楽を通して、多くの人の心と生き方に寄り添ってきたその歩みから、歌の映像も交えつつ、お話いただきます。後半は、参加者同士で感じたことをそっと分かち合います。一人ひとりの「わたし」の声に、静かに耳を澄ませましょう。

14:00 Closing Session

「わたしたちが創造する『良い暮らし』『良い地域』
～多様性の視点から、寛容性のある社会について考える～」

- ・武川 恵子（昭和女子大学 女性文化研究所 所長／特命教授）
- ・寺田 真弓（株式会社ステアーズ 代表取締役）
- ・佐藤 慎次郎（公立大学法人長野県立大学 理事長）
- ・大室 悦賀（長野県立大学大学院 教授）
- ・渡邊 さやか（長野県立大学大学院 准教授）

今年度カンファレンスのテーマである「わたしたちが想像する『良い暮らし』『良い地域』」について、2日間のセッションを振り返りながら考えるセッション。男女共同参画の専門家、経営者であり大学理事長、ソーシャルイノベーション研究の第一人者、インクルーシブな社会の実現に向けて尽力する女性起業家をお迎えし、共に2日間を振り返りながら、「良い暮らし」「良い地域」について考え、未来に繋げていける時間にしていきます。

15:15 Closing



中島 幸乃 Nakashima Yukino

NPO 法人東京レインボープライド YouthProject 代表
慶応義塾大学環境情報学部 4年

Youth Session

北海道から沖縄まで全国 3000 人以上に探究・キャリア授業を実施。LG BTQ+当事者として 10 代で実店舗の居場所を創設。現在はDEI・LG BTQ+に関する講演活動を教育機関・企業で行う。元SMBCコンシューマーファイナンス社外アドバイザー（SSA）。一般社団法人アンカー 理事。教育者・活動家。



宮澤 栞 Miyazawa Shiori

長野市立長野高等学校 3年

Youth Session

長野県長野市出身。中学生の頃から観光に興味を持ち、高校で音楽と観光を掛け合わせた「ミュージックツーリズム」について探究を行う。長野におけるまちづくりの在り方について考え、市内での音楽イベントの実現を目指して活動が続けている。受験が終わったらしたいことは、スマホの電源を落とした状態で旅に出ること。



八田 登生 Hatta Toi

プロスノーボーダー
長野県立大学グローバルマネジメント学部 4年

Youth Session

長野県白馬村出身。プロスノーボーダー。長野県立大学に通いながら競技を続け、現在は自然地形を自由に滑るフリーライドに挑戦中。また2024年よりレッスン事業を始め、競技者と指導者の立場を通じて雪の楽しさを子どもたちに届けている。



保坂 海 Hosaka Kai

長野県立大学グローバルマネジメント学部 4年

Youth Session

出旅研究室共同発起人。北海道札幌市出身。大学進学を機に、長野県長野市へ移住。地域の中で「本当に自分自身のしたいこと、やりたいこと、好きなこと」に踏み出すことができる場づくりとして「出旅」を立ち上げる。内閣府主催の国際交流プロジェクトにも参加し、国境を超え、世界と地域がつながることで生まれる価値と可能性を探索している。



金田一 真澄 Kindaichi Masumi

長野県立大学 学長

Youth Session

1949年生まれ。東京都出身。文学博士（東京大学）。専門はロシア語、言語学。2005年から2007年まで慶應義塾大学外国語教育研究センター所長。2009年から2011年まで日吉カリキュラム検討委員会委員長、2013年まで日吉主任代表。日吉キャンパス全体の総責任者を務める。2018 年から現職。慶応義塾大学名誉教授。ロシア語に関する著作、辞書等多数。



やなせ なな Yanase Nana

シンガーソングライター
教恩寺 住職

Lunch Time Session

1975年奈良県・教恩寺に生まれる。2004 年シングル『帰ろう。』でデビュー。これまでに8枚のアルバムを発表。エッセイの出版、ラジオDJ、仏教講座講師、映画の企画・脚本執筆など多彩な活動を展開。子宮体ガンを克服した経験と、寺院に暮らす僧侶という視点を生かし、いのちの尊さを訴える歌を数多く制作。全国 47 都道府県・およそ 600 ヶ所以上で公演。



神戸 和佳子 Godo Wakako

長野県立大学大学院
ソーシャル・イノベーション研究科 准教授

Lunch Time Session

哲学的な対話の手法で、共に問い、考え、語り合う実践とその研究を行う。学校教育や地域、職場、芸術の場などで活動。共著に『子どもの哲学』シリーズ（毎日新聞出版）。NHKドラマの倫理監修も担当（『虎に翼』など）。



武川 恵子 Takegawa Keiko

昭和女子大学女性文化研究所 所長／特命教授

Closing Session

1981年総理府（現内閣府）に入府。4度、男女共同参画の部局に配属され、2018年に内閣府男女共同参画局長を最後に退職。第4回世界女性会議への対応、男女共同参画社会基本法案の立案、男女共同参画局の発足、女性活躍推進法案の立案、政治分野や企業役員への女性の参画促進等に関わった。三井金属社外取締役も務める。



大室 悦賀 Ohmuro Nobuyoshi

長野県立大学大学院
ソーシャル・イノベーション研究科 教授

Closing Session

京都市ソーシャルイノベーション研究所長。専門分野はソーシャル・イノベーション。現在はイノベーションアイデアの創発を数学や哲学などをもとに研究し、それを可能にする思考方法などを教授している。著書には『サスティナブル・カンパニー入門』（学芸出版社）、『ソーシャル・ビジネス・ケース』（中央経済社）、『ソーシャル・イノベーション』（NTT 出版）などがある。



寺田 真弓 Terada Mayumi

株式会社ステアーズ 代表取締役

Closing Session

MinQ プロジェクトリーダー。長野県長野市生まれ。SNS や講演を通じて障害や福祉に関する発信を行う。「すべての人が気軽にお出かけできる社会」を目指すプロジェクト『MinQ』のリーダーとしても活動中。乙武洋匡氏の事務所にも所属。YouTube『寺田家 TV』、著書『ほんとうにだいじょうぶ?』



子どもたちが、自分の感じ方を大切にしながら、新たな世界に踏み出すチャレンジを応援するプログラムです。遊びや体験を通して、まだ知らない自分の可能性に出会い、小さな挑戦を楽しめる場をひらきます。いつか優れた大人になるためではなく、「今」の子どもたち自身が、のびやかに「わたし」を生きることを応援します。このプログラムは、メイン会場のセッションと同時並行で開催されます。



● ジョブキッズしんしゅう

時間：10:30-12:00

場所：食堂

内容：アナウンサー体験／カメラマン体験

提供：テレビ信州

テレビのお仕事を体験しよう！撮影のコツや話し方のコツを、プロから教わることができます。実際のアナウンサーやカメラマンになりきって、WE-Nagano のイベントの様子を報道します。

● はたらくくるまがやってくる

時間：10:30-12:00

場所：正面駐車場

内容：ゴミ収集体験／記念写真撮影

提供：直富商事株式会社



街をきれいにするお仕事を体験しよう！ごみ収集のしくみを学んだり、実際に操作したりできます。車の前では記念撮影も OK ！カッコいい「はたらく車」とふれあいながら、楽しく学べます。

《 司会 》

ゴイ シンユアン Goi Shinyuan

長野県立大学グローバルマネジメント学部
グローバルマネジメント学科 4 年（マレーシア出身、留学生）

藤原 正賢 Fujiwara Masataka

株式会社 BAZUKURI 代表取締役

渡邊 さやか Watanabe Sayaka

長野県立大学大学院ソーシャル・イノベーション研究科 准教授

WE-Market

長野県立大学の学生や卒業生、地域の若者や女性経営者を中心とした WE-Market。飲食・雑貨の販売だけでなく、今年は子ども大人も楽しめる仕掛けが用意されています。また、WE-Nagano ご協賛企業のブース出店もありますので、ぜひ全てのブースを回って楽しんでください！

● ODDOcoffee

長野駅前で「コーヒーから発見を」というコンセプトで自家焙煎のスペシャルティコーヒーを提供しているコーヒースタンドです。当日は浅煎りから深煎りまで5種類ほどのお豆を用意していきます。ぜひ、ゆったりとしたひと時をお過ごしください。

● ガーデン&カフェピクニック

信州・アップルラインにある果樹園カフェ。りんごやももなど旬の果物を使ったスイーツやドリンクを楽しめます。収穫体験や畑ピクニックも開催中。気候変動で育てづらくなる果物の魅力を、次世代へ伝える場所です。果実の恵みを五感で感じてください。

● じみじみおやつ

「地味だけど滋味ゆたかで素朴な味わいのおやつ」を心がけ、卵、乳製品の力を借りない、植物性素材のおやつをつくっています。

● Hanasaku flowercake

あんこが主原料のバタークッキーを販売します。和と洋が合わさった新感覚のクッキーは、ひとつひとつ手作業で作っています。お子様が手で持ちやすいように工夫しました。

● 小木曾ゼミ feat.AKEBONO 株式会社

小木曾ゼミは、長野市推奨のグルテンフリー穀物ソルガム（モロコシ／コウリャン）の加工特性を研究中です。研究成果の展示に加え、共同研究パートナー・AKEBONO（株）様のソルガム焼きドーナツも販売します。

● 糀 kitchen maruyuki

創業100年続く味噌屋が営むカフェです。長野市と須坂市の2店舗で味噌や甘酒を使ったランチやドリンクを提供しています。



● Fun Fan Factory

Fun Fan Factory ではボードゲームイベントとフィギュア販売をメインとしています。オリジナルフィギュアの販売で生活に少し彩りを持たせますので是非お問い合わせください。

● Natural for ...

ほんものの花や木の実を使ってアクセサリーを作っています。フレッシュとも、ドライともちょっと違う経過をたどる植物たちです。植物と接して心豊かに穏やかに、当たり前へのありがたさや温かさ、自然が教えてくれるいろんなこと、そっとあなたの心へ届きますように

● ISIK

モザイクガラスを使ったキャンドルホルダーやランタン、ライト等を作ってます。夜が楽しみになる癒しの灯りをあなたにも。

● un molde

要らなくなった、または使用しなくなったアクセサリーなどを再利用したリメイクアクセサリーの販売を行います。商品の全てが一点物なのでこの機会に是非手に取っていただければと思います。

● Mei

作品の販売や、似顔絵・ヘナタトゥーを行います。

この他、協賛企業によるブース出店もあります。おやきやお弁当、パンなどのフード販売の他、体験型のブースなどが予定されています。

子ども向け ブース

参加
無料

子どもたちがワクワク楽しみながら、WE-Nagano の価値観にふれることのできる、体験型ブースを出展しています。企画・運営は、長野県立大学の地域貢献活動サークル「ぐるんば」です。子ども向けブースはいつでも参加無料。ぜひお気軽にお立ち寄りください。

ぐるんば
学生が主体となり、地域の子どもや保護者と関わりながら、保育や子育てについて実践的に学んでいる、長野県立大学の地域貢献活動サークルです。



● センサリーボトル

世界にたった一つのボトルを、自分の好きな素材を選んで作れます。

● 段ボール迷路

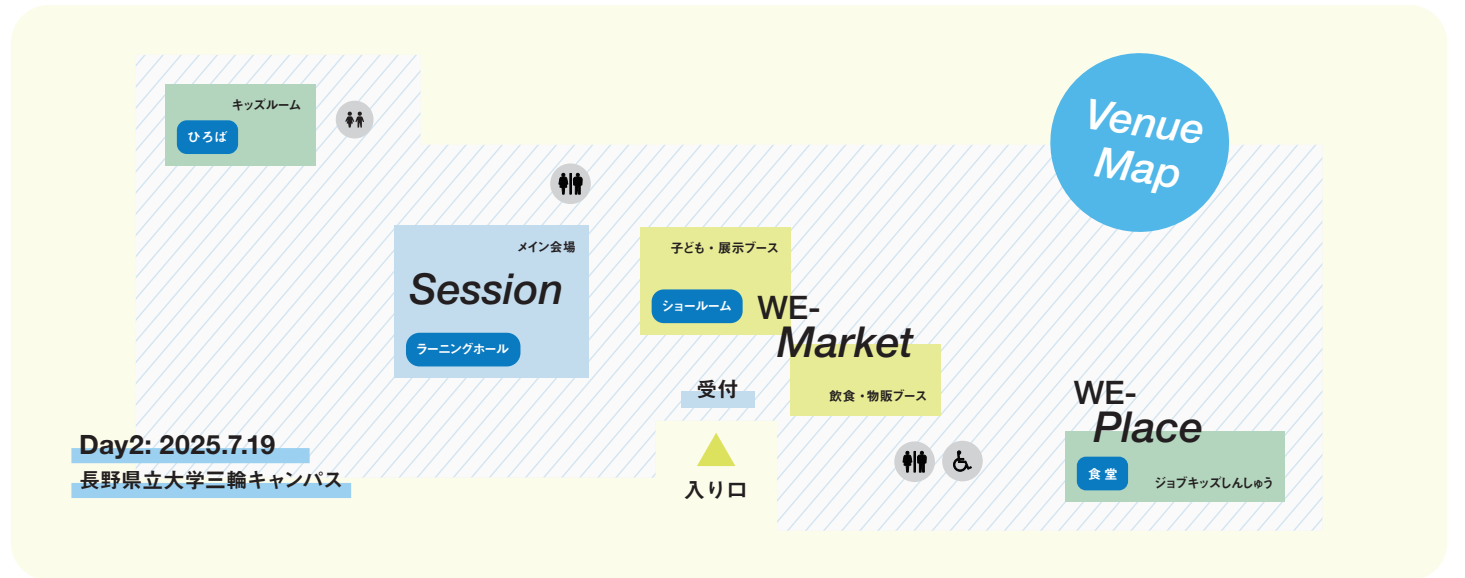
くぐって、曲がって、考えて…。ひらめきと冒険が待っています。

● 絵本の読み聞かせ

ランチタイム（12:00-13:00）に、素敵な音を添えて、楽しく読み聞かせをします。

・『どんなかんじかなあ』（中山千夏 / 自由国民社）
さまざまな「ちがひ」について、想像する心を育む一冊。

・『パパ、お月さまとって!』（エリック・カール / 偕成社）
叶いそうもない子どもの願いに、前向きに応える発想が印象的な一冊。



主催



長野県立大学
THE UNIVERSITY OF NAGANO

共催



長野県

後援

長野県教育委員会

長野県市長会

長野県町村会

一般社団法人長野県サッカー協会

協賛

プラチナ・スポンサー



ゴールド・スポンサー



シルバー・スポンサー



EPSON

東京海上日動

八十二銀行

長野銀行

BIPROGY

ミールケア



レギュラー・スポンサー

株式会社アスピア

有限会社いろは堂

エムケー精工株式会社

長野信用金庫

協力

長野県立美術館

WE リーグ

信州スタートアップステーション

B Market Builder Japan

WE-Place パートナー

直富商事株式会社 テレビ信州

メディアパートナー

信濃毎日新聞社 日本経済新聞社長野支局 読売新聞長野支局 テレビ信州